

軽井沢エフエム放送株式会社 第91回 番組審議会

1. 開催日時： 平成 28 年 8 月 1 日（金） 午後 14 時 00 分より

2. 開催場所： FM 軽井沢 スタジオ
(長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢 1178-1186)

3. 出席：

[委員] 委員総数 8 名

議長・委員長	西	千	穂
委員	小	林	敦
委員	梅	原	孝
委員	藤	巻	傑
委員	袖	山	卓也
委員	和	貝	たかね
委員	皆	川	伸也
委員	北	澤	雄一郎

[委員の出欠]

出席委員6名／欠席委員2名

[局側の出席者]

総務部	竹	井	博	信
制作技術部	岩	下	雄	一郎

4. 議題： 番組審議

〈番組名〉「小海の森に妖精はいるよ」

〈放送日時〉 毎週日曜日 15:45～15:55

〈試聴〉 平成 28 年 5 月 1 日（日）放送分

〈委員の意見〉

■近隣の町の紹介として、観光客にも地元住民にも良い情報提供をしている番組と感じた。
営業方針としても良くやっている。

■番組内容に出演者の内輪話が多い。もっと分かりやすく伝える工夫が必要。

■番組の意図は理解出来たが、内容と意図とが少し違う印象を受けた。もっと番組の意図に沿った構成をすれば良くなる。

- ラジオを使った観光の難しさが分かった。色々な意見があるだろうが、効果はあると思う。もっと分かりやすくすれば効果も上がるはず。

- 私は逆に観光アピールとして成立していると思った。受け止め方は人それぞれだが、これがラジオの面白い部分でもある。

- この番組を聞いて小海へ行く方もいると思う。

- 目的が、誘客か町紹介か曖昧だが、世代が違うだけでこれだけ感じ方が分かれるのがこの番組の魅力かもしれない。